

深川市農業委員会総会議事録  
( 第 1 2 回 )

平成30年3月26日

開 会 9 時 5 8 分

閉 会 1 0 時 3 3 分

深川市農業委員会委員出席者名簿

議席	氏名	出席委員	欠席委員
1	藤原政行	○	
2	山田正信	○	
3	渡辺博徳	—	○
4	小倉孝一	○	
5	五十川弘之	○	
6	荒井政明	○	
7	鈴木陽志	○	
8	清水正勝	○	
9	野中和弘	○	
10	金谷道宏	○	
11	青木実	—	○
12	山川功	○	
13	星野サチ子	○	
14	清水義博	○	
15	坂谷内智之	○	
16	安村一稔	○	
17	岡田徹	○	
18	伊藤裕美	○	
19	中川幸生	○	
20	赤澤晃光	○	
21	池田斉	○	
22	大川広志	○	
23	塩尻総徳	○	
24	安藤順三	○	
25	野上晃	○	
26	菊入等	○	
27	曾我部透	○	

## 第12回深川市農業委員会総会議事録

- |        |                                            |
|--------|--------------------------------------------|
| 1 開催日時 | 平成30年3月26日（月）9時58分                         |
| 2 開催場所 | 市役所大会議室                                    |
| 3 出席委員 | 藤原 政行委員 外24名                               |
| 4 説明員  | 農業委員会事務局<br>矢櫃局長・宮谷主幹・下村主任・河崎主任・田所主事・大西調査員 |
| 5 書記   | 大西調査員                                      |

矢櫃局長	<p>開会宣言（9時58分）</p> <p>おはようございます。定刻前ではありますが出席予定者が全員揃いましたので総会を開催したいと思います。</p> <p>只今から、平成29年度第12回深川市農業委員会総会を開催いたします。本日、渡辺委員と青木委員から欠席の届出がありましたのでご報告いたします。それでは会長よりご挨拶をいただきまして総会を始めさせていただきます。</p>
菊入会長	<p>皆さんおはようございます。3月21日の春分の日が過ぎまして、これからは日中の日差しが少しずつ長くなり、北海道もようやく春の兆しを感じられるようになりました。農作業が始まりまして私も含めて皆さんもだいぶ日焼けした顔が目立つようになりました。事故等に気を付けてこれから農作業を進めていただきたいと思います。</p> <p>さて、3月16日に農業者年金基金運営評議会が東京で開催されました。評議委員は被保険者代表8名、学識経験者10名により構成されており、北海道からは被保険者代表として私とJA北海道女性協議会副会長の高野さん、学識経験者として北海道農業協同組合中央会の石田参事の3名が委員として任命され出席してまいりました。2月の農事相談会のすぐ後に株価の暴落があって心配されました本年度の運用利回りは回復傾向にありまして、3月16日現在で5.12パーセントの運用益、それから平成14年からの平均利回りは2.77パーセントとなっているようです。しかし最近株価が下落してきておりますので今後の運用益が心配される状況にあります。また加入推進5カ年計画が平成29年度で終了し、平成30年4月からは新たな中期計画が定められ展開していくようです。この計画の中で国の農業競争力プログラムと題しまして、認定農業者の担い手の経営相談所が開設されことと、加入推進運動としては若手農業者の加入率を現在の20パーセントを25パーセントに引き上げ、また女性加入率についても現在の7.8パーセントを16パーセントに引き上げることを目標とするようです。それから3月1日から20日までの会期で深川市議会が開催され平成30年度予算が可決されました。結果についてはこれからそれぞれ伝わっていくと思います。3月19日には北海道農業会議総会が開催されまして平成29年度決算及び平成30年度予算などについて決議されたところでもあります。4月12日には空知農業委員会連合会の総会も開催されますこともご報告しておきたいと思っております。以上申しあげまして総会に入りたいと思っております。</p>
菊入会長	<p>日程第1、議事録署名委員を指名します。17番岡田会長職務代理者、18番伊藤委員を指名します。</p>
菊入会長	<p>日程第2、諸般報告。（1）農業行政報告はありませんので、（2）農業委員会業務報告を局長より報告します。</p>
矢櫃局長	<p>それでは私から2月26日の総会以降、本日の総会前までの主な業務について、ご配付の業務報告書に基づき報告させていただきます。</p>

	<p>2月26日、第11回深川市農業委員会総会をこの場で開催しております。同日、深川市農業賞授与式・深川市農民協議会定期総会がプラザホテル板倉で開催され会長が出席しております。28日、深川市農業振興委員会が開催され会長が委員として出席しております。3月に入りまして1日、第1回市議会定例会が20日までの会期で開催され会長が出席しています。13日、農林水産省による農地中間管理事業に係る効果に関する調査があり、同省経営局農地政策課から2名、同じく同省北海道農政事務所から1名、随行としまして北海道農政部農業経営局と空知総合振興局産業振興部からそれぞれ1名が来庁し、本会場におきまして農政課から香川主幹ほかと当農業委員会事務局から私と河崎主任がその担当者と意見交換をし、その後その担当者は会場を納内支所と多度志支所に移しまして、農地中間管理事業を活用して経営拡大を図った農業経営者と農地中間管理事業を活用せずに経営拡大を図った農業経営者のそれぞれ1名からの聞き取り調査をしたところでございます。14日、市議会の平成30年度予算審査特別委員会が16日までの日程で開催され、初日の14日に鶴岡議員と松本議員から非農用地利活用促進事業の予算について質問があり私が答弁しております。16日、農業者年金基金第30回運営評議会が東京都内において開催され会長がその評議会の委員として出席しております。同日、東京農業大学国際食料情報学部准教授農学博士の堀部篤氏が農地利用調整と賃借料の動向に関する調査に来庁し私と河崎主任が応対したところです。19日、北海道農業会議第84回総会と市町村農業委員会会長・事務局長特別研修会が札幌市にて開催され会長と私が出席しております。20日、深川市地域農業再生協議会・水田農業推進対策幹事会合同会議がきたそらち農協営農センターにて開催され会長と私が出席しております。同日、市議会議員会と理事者等との懇談会が開催され会長と私が出席しております。22日、農地特別委員会を開催しております。</p> <p>以上、農業委員会の主な業務についてご説明申し上げまして、業務報告とさせていただきます。</p>
<p>菊入会長 伊藤委員長 菊入会長</p>	<p>次に、日程第3、委員会報告に入ります。</p> <p>(1) 農地特別委員会開催結果報告を伊藤委員長より報告願います。</p> <p>～資料に基づき説明～</p> <p>ここで総会を暫時休憩します。農業委員協議会に入ります。</p> <p>(協議会 10時08分から10時23分まで)</p>
<p>菊入会長</p>	<p>総会を再開します。</p> <p>報告が終わりましたが質疑はありませんか。</p> <p>(「なし」という声あり)</p>
<p>菊入会長</p>	<p>それでは質疑なし、ということですので農地特別委員会開催結果報告を承認します。</p>
<p>菊入会長</p>	<p>日程第4、報告に入ります。</p> <p>はじめに、報告第1号農地法第18条第6項の規定による通知について、事務局より説明願います。</p>
<p>田所主事</p>	<p>記載の方から農地法第18条第6項の規定による通知がありましたので報告いたします。</p> <p>今月は2件でどちらも借主経営合理化のための解約です。合意解約日と土地の引き渡し時期については、番号1番は平成30年3月1日、番号2番は平成30年3月20日です。解約する土地の所在等その他詳細につきましては記載のとおりです。説明は以上です。</p>
<p>菊入会長</p>	<p>報告第1号の説明が終わりましたが質疑等はありませんか。</p>

菊入会長	<p>(「なし」という声あり)</p> <p>それでは質疑等なし、ということですので報告第1号を承認します。</p>
田所主事	<p>続いて、報告第2号調整委員の指名について、事務局より説明願います。</p>
菊入会長	<p>農用地利用関係調整事務取扱要綱第5条第1号の規定により、記載のとおり調整委員を指名しましたので報告いたします。</p> <p>今月は4件です。番号1番と2番が売買に係るあっせん申し出で、番号3番と4番が賃貸に係るあっせん申し出です。申出年月日と指名年月日は、全て平成30年3月1日です。</p> <p>あっせん申出者、土地の所在等その他詳細につきましては記載のとおりです。説明は以上です。</p>
菊入会長	<p>報告第2号の説明が終わりましたが質疑等はありませんか。</p>
菊入会長	<p>(「なし」という声あり)</p>
菊入会長	<p>それでは質疑等なし、ということですので報告第2号を承認します。</p> <p>続いて、報告第3号農業者年金経営移譲年金裁定請求について、事務局より説明願います。</p>
河崎主任	<p>平成13年改正農業者年金基金法附則第8条第1項の規定により読み替えられてなおその効力を有するものとされた旧法施行規則第24条の規定に基づき、記載の方から農業者経営移譲年金裁定請求書を受理し農業者年金基金へ提出しましたので報告いたします。</p> <p>今月は1件です。番号1番は第三者への使用貸借及び賃借地の解約による使用収益権の消滅による経営移譲です。</p> <p>基金への提出年月日、支給年月、基準日面積、経営移譲面積等につきましては記載のとおりです。説明は以上です。</p>
菊入会長	<p>報告第3号の説明が終わりましたが質疑等はありませんか。</p>
菊入会長	<p>(「なし」という声あり)</p>
菊入会長	<p>それでは質疑等なし、ということですので報告第3号を承認します。</p>
菊入会長	<p>次に、日程第5、議案に入ります。</p>
田所主事	<p>はじめに、議案第1号農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定による農用地利用集積計画作成の要請について、を議題とします。事務局より説明願います。</p>
田所主事	<p>農業経営基盤強化促進法第15条第4項の規定により、記載の方に係る農用地利用集積計画の作成を深川市に要請するため審議をお願いします。</p> <p>今月は10件で、番号1番から5番までが売買の案件、番号6番から10番までが賃貸借の案件です。番号1番は貸付地をそのまま受け手に処分するもので資金対応は自己資金です。番号2番は出し手の経営合理化のため経営拡大を図る受け手に売買するもので資金対応はL資金です。番号3番は出し手の残地を処分するもので資金対応は自己資金です。番号4番と5番は貸付地をそのまま受け手に処分するもので資金対応はどちらもL資金です。番号6番以降は賃貸借の案件です。番号6番と7番は合意解約等により返還された農地を、経営拡大を図る受け手に貸し付けるもので期間は番号6番が3年間、番号7番は10年間です。番号8番から10番までは受け手が農地売買等支援事業の一時貸付により経営拡大を図るもので期間はいずれも5年間です。</p> <p>以上、利用権を設定する農用地及び内容等その他詳細につきましては記載のとおりとなっており、これらの内容はすべて農業経営基盤強化促進法第18条第3項各号の要件を満たしております。説明は以上です。</p>
菊入会長	<p>説明が終わりましたが、ここで本議案中の番号7番で池田委員の議事参与を制限いたします。それでは質疑を受けます。</p>
菊入会長	<p>(「なし」という声あり)</p>
菊入会長	<p>ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。</p>

<p>菊入会長</p>	<p>(「異議なし」という声あり)</p> <p>それでは異議なし、ということで議案第1号は原案のとおり決定します。</p>
<p>田所主事</p>	<p>次に、議案第2号農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定による農用地利用配分計画(案)への異見について、を議題とします。事務局より説明願います。</p> <p>農地中間管理事業の推進に関する法律第19条第3項の規定により深川市から意見を求められた農用地利用配分計画案について、適当であるとの意見を付して提出するため審議をお願いします。</p> <p>今月は2件です。平成28年2月に北海道の認可を受けていた農用地利用配分計画について借主の経営合理化のため解約となったことから新たな受け手に貸し付けるものです。期間は残期間の7年間となっています。</p> <p>なお、適当であるとの意見を付して提出する配分計画(案)につきましては、今後、北海道農業公社、北海道の手続きを経まして5月14日を賃貸借の開始日として公告決定となる予定です。権利を設定する農用地の内容、氏名、経営面積等は記載のとおりです。説明は以上です。</p>
<p>菊入会長</p>	<p>説明が終わりましたが、ここで本議案中の番号1番で池田委員の議事参与を制限いたします。それでは質疑を受けます。</p>
<p>菊入会長</p>	<p>(「なし」という声あり)</p> <p>ないようですので本件は原案のとおり決定することに異議ありませんか。</p>
<p>菊入会長</p>	<p>(「異議なし」という声あり)</p> <p>それでは異議なし、ということで議案第2号は原案のとおり決定します。</p> <p>議事はすべて終わりましたので、以上で深川市農業委員会総会を終了します。</p> <p>(総会終了 10時33分)</p>